

令和5年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

日 本 史

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	--------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから8ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

- 1 次の文は「高等学校学習指導要領」(平成30年告示)の日本史探究の「1 目標」および「3 内容の取扱い」から一部抜粋したものである。後の(1)～(3)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

1 目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる(1)を身に付けるようにする。
- (2) 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、(2)、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする(3)を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3 内容の取扱い

- (1) 内容の全体にわたって、次の事項に配慮するものとする。

ウ 年表や地図、その他の資料を積極的に活用し、(a)地域の文化遺産、博物館や公文書館、その他の資料館などを調査・見学したりするなど、具体的に学ぶよう指導を工夫すること。その際、歴史に関わる諸資料を整理・保存することの意味や意義、文化財保護の重要性に気付くようにすること。また、(b)科目の内容に関係する専門家や関係諸機関などとの円滑な連携・協働を図り、社会との関わりを意識した指導を工夫すること。

- (1) 空欄(1)～(3)に当てはまる語を答えよ。
- (2) 下線部(a)について、あなたならどのような工夫をするか。古墳文化の特色を学習する授業を想定して、簡潔に説明せよ。
- (3) 下線部(b)について、あなたが授業を行う際、ICTを活用してどのような工夫をするか、簡潔に説明せよ。

2. 次の文は「高等学校学習指導要領」(平成30年告示)の日本史探究の「2 内容」の大項目「A 原始・古代の日本と東アジア」から一部抜粋したものである。これに基づき、「古代の国家・社会はどのように形成され、変容していったのか」という問いを設定し、授業を計画した。資料A～Cは、その際に使用した主な資料である。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

(3) 古代の国家・社会の展開と画期 (歴史の解釈, 説明, 論述)

イ 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。

(ア) 中国大陸・朝鮮半島との関係, 隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して, 主題を設定し, 小国の形成と連合, (a) 古代の国家の形成の過程について, 事象の意味や意義, 関係性などを多面的・多角的に考察し, 歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

(イ) 地方の諸勢力の成長と影響, 東アジアとの関係の変化, 社会の変化と文化との関係などに着目して, 主題を設定し, (b) 古代の国家・社会の変容について, 事象の意味や意義, 関係性などを多面的・多角的に考察し, 歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

資料A

「日本書紀」

資料B

「続日本紀」

資料C

「類聚三代格」

- (1) 下線部(a)について、資料Aのほかに資料を一つ使って、歴史の画期としての大化改新の意義を生徒に考察させたい。あなたなら、どのような資料を提示して、どのような内容を考察させるか、簡潔に説明せよ。
- (2) 資料Bについて、以下の問いに答えよ。
 - ① 資料Bに記されている錢貨の名称を答えよ。
 - ② 生徒が、「資料Bに記されている錢貨は、日本国内で初めて鑄造された錢貨である」という発表を行った。これに対して、あなたならどのような指導をするか、簡潔に説明せよ。
- (3) 下線部(b)を考察させるために、上野国司からの申請を受けて出された資料Cを生徒に示した。この資料から、古代における地方社会のどのような変容を考察させるか、簡潔に説明せよ。
- (4) 下線部(c)は大王家の直轄民を指す。子代のほかに、大王家の直轄民であったものを答えよ。
- (5) 下線部(d)とは何か、簡潔に説明せよ。

3 次の資料A～Eについて、後の(1)～(8)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A	「魏志倭人伝」
資料B	「続日本紀」
資料C	「池亭記」
資料D	「方丈記」
資料E	「応仁記」

- (1) 資料Aについて、空欄 に当てはまる人物名を答えよ。
- (2) 下線部(a)の所在地について、二つの説の名称を答えよ。
- (3) 下線部(b)の天皇の遺品などを蔵している、東大寺内の宝庫の名称を答えよ。
- (4) 資料Cから、「西京」の当時のどのような状況が読み取れるか。「西京」が右京・左京のどちらを指すのかを明らかにしながら、簡潔に説明せよ。
- (5) 下線部(c)について、遷都先の都の名称を答えよ。
- (6) 下線部(d)の天皇が行った行政改革について、簡潔に説明せよ。
- (7) 資料Eについて、この戦乱の際、東軍を率いた管領家の人物名を答えよ。
- (8) 「資料に記された古代・中世の都の様子」という主題を設定し、資料として「二条河原の落書」を用いた場合、あなたが着目させたい内容および考察させたい都の様子を簡潔に説明せよ。

4 次の資料A・Bについて、後の(1)～(8)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A

「吾妻鏡」

資料B

「太平記」

- (1) 下線部(a)は鎌倉幕府3代将軍を指す。人物名を答えよ。
- (2) 下線部(b)は京都に建仁寺を開き、中国から茶の種をもたらした人物でもある。人物名を答えよ。
- (3) 下線部(c)の書物の名称を答えよ。
- (4) 下線部(d)について、北条氏嫡流の惣領家を何というか、答えよ。
- (5) 下線部(e)の内容について、簡潔に説明せよ。
- (6) 下線部(f)を規定した法令の名称を答えよ。
- (7) 空欄□には、承久の乱の後、朝廷の監視を目的とする幕府の出先機関が設置された京都の地名が入る。漢字三字で答えよ。
- (8) 「中世において、茶はどのように受容されたか」という問いを設定して授業を行った場合、資料AとBの読み取りを通して、生徒にどのような変化を考察させたいか、簡潔に説明せよ。

5 江戸幕府の政策について書かれた、次のA～Eの文について、後の(1)～(6)の問いに答えなさい。

A 幕府は、物価の抑制を目的として貿易の統制をはかり、雑穀・水油・蠟・呉服・生糸を、必ず江戸の間屋を経由してから輸出させるようにした。

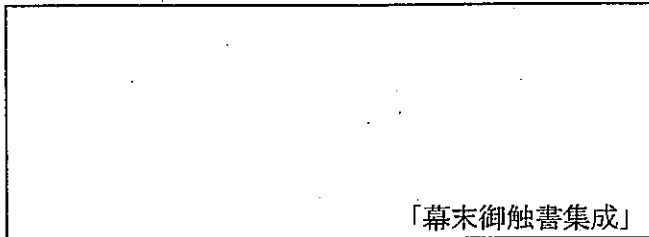
B 主人の死後は殉死することなく、その後を継いだ新しい主人に奉公することを命じた。

C マカオを根拠地とする(1)商人が、中国産の生糸を長崎にもたらして巨利を得ていたが、幕府は(2)制度を設けて、特定の商人に輸入生糸を一括購入させて、(1)商人らの利益独占を阻止した。

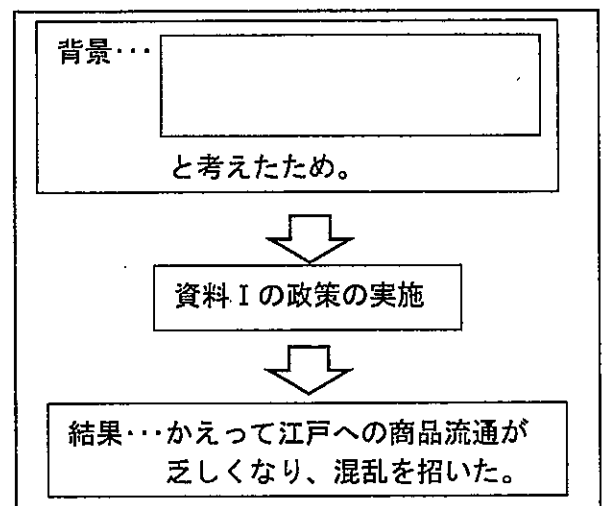
D 米価の上昇によって武家の財政を安定させることをねらって、大坂(3)の米市場を公認した。

E 百姓の出稼ぎを禁止して、江戸に流入した貧民の帰郷強制を命じた。

資料 I



資料 II



(1) A～Eを、年代の古い順に並べ替えよ。

(2) Aの法令を何というか、答えよ。

(3) Bについて、この政策が出された時の将軍を支えた人物で、将軍の叔父であり、会津藩主であった人物を答えよ。

(4) Cについて、空欄(1)と(2)に当てはまる語を答えよ。

(5) Dについて、以下の問いに答えよ。

① 空欄(3)に当てはまる語を答えよ。

② この政策を行った人物によって、足高の制が導入された。足高の制の目的と内容について、あなたなら生徒にどのように説明するか。「役高」という語の意味を明らかにしながら、簡潔に説明せよ。

(6) Eの政策を行った人物について、以下の問いに答えよ。

① 資料 I は、この人物が行った別の政策である。この資料の下線部とは何か、簡潔に説明せよ。

② 資料 I の政策について、授業で資料 II のスライドを用いて説明したい。この政策が行われた背景について、あなたなら空欄 にどのような文を入れるか、答えよ。

6 次の資料A～Eについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A

「御当家令条」

資料B

「法令全書」

資料C

「日本外交年表並主要文書」

資料D

「日本外交年表並主要文書」

資料E

「幣原喜重郎」

- (1) 資料Aについて、以下の問いに答えよ。
 - ① 空欄(1)に当てはまる語を答えよ。
 - ② 下線部(a)について、資料Aの法令が発せられた時の人物名を答えよ。
 - ③ 下線部(b)の規定をめぐる事件を通じて、当時の朝幕関係においてどのようなことが明らかになったかを説明したい。あなたが授業で生徒に説明する内容を、簡潔に答えよ。
- (2) 資料Bは1875年の大阪会議の後に出されたものである。これについて、以下の問いに答えよ。
 - ① 空欄(2)～(4)に当てはまる語を答えよ。
 - ② 資料Bが出された背景を、大阪会議に関わる3人の人物名を明らかにしながら、簡潔に説明せよ。
- (3) 資料Cのア～エは、それぞれ別の年代の資料である。ア～エを、年代の古い順に並べ替えよ。
- (4) 資料Dについて、以下の問いに答えよ。
 - ① 空欄(5)に当てはまる語を答えよ。
 - ② この資料が出された時の内閣が総辞職した理由を、内閣総理大臣の名前を明らかにしながら、簡潔に説明せよ。
- (5) 資料Eについて、以下の問いに答えよ。
 - ① 下線部(c)は誰のことか、人物名を答えよ。
 - ② 空欄(6)に当てはまる語を答えよ。

7 次の文および資料A～Cについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

深井英五は(a)1871年、旧高崎藩士深井景忠の五男として高崎市柳川町に生まれた。小学生のころから高崎キリスト教会の星野光多牧師に英語を習い、キリスト教の洗礼を受けた。1886年、星野牧師の推薦で同志社英学校普通科に入学した。

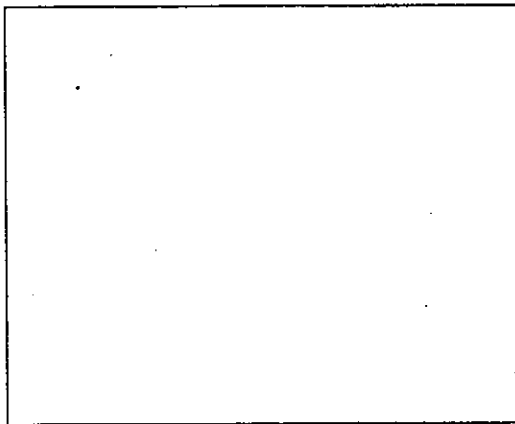
卒業後、徳富蘇峰が主宰する国民新聞社に入社した。英五は、日清戦争に際しては従軍記者として活動、戦後には外報部長として蘇峰の欧米巡遊に随行して列強の現状を視察した。

1900年、英五は外報部長のときに蘇峰の推薦で当時の大蔵大臣松方正義の秘書官となる。松方の蔵相辞職後は、彼の推薦により1901年、(b)日本銀行に入行した。当時副総裁だった(c)高橋是清に随行して日露戦争の戦費調達のため欧米に出張し、戦費15億円の大半を賄う外債調達に成功した。他方、パリ講和会議、ワシントン会議、ロンドン国際経済会議など、多くの国際会議に出席して活躍し、1935年には日銀総裁に就任した。

この間に、世界恐慌下における金融調整、(d)浜口雄幸内閣のもとでの金輸出解禁、翌年の(e)犬養毅内閣成立直後の金輸出再禁止にともなう経済の難局を処理し、円滑な金融政策の実行に努めた。1936年の二・二六事件では、後ろ盾の高橋是清を失ったが、事件後の金融界の動揺も巧みに抑え込んだ。歴代日銀総裁の中で、最も透徹した理論と知性を備えた一流の学者でもあった。

資料A

資料B



(日本銀行貨幣博物館HPより作成)

資料C



「日本外交年表並主要文書」

- (1) 下線部(a)の年に制定された法令により、資料Aのような変化があった。この法令は何か、答えよ。
- (2) 下線部(b)について、資料Bはその本店本館の写真である。この建物を設計した人物名を答えよ。
- (3) 下線部(c)の人物は、田中義一内閣の大蔵大臣であった当時、3週間のモラトリアムで金融恐慌の沈静化を図った。この間に行われた政策について生徒に説明する際、あなたはどのような資料を用いて、どのように説明するか。その資料を用いたねらいを明らかにしながら、簡潔に説明せよ。
- (4) 下線部(d)について、この政策を推進した当時の大蔵大臣の人物名を答えよ。
- (5) 資料Cは、下線部(e)の次の内閣が締結したものである。資料Cについて、以下の問いに答えよ。
なお、資料Cの空欄 には同じ語が入る。
 - ① 資料Cが締結された時の内閣総理大臣の人物名を答えよ。
 - ② 資料Cの空欄 に当てはまる語は何か、答えよ。

8 次の資料A～Dについて、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。(資料は一部省略した部分がある。)

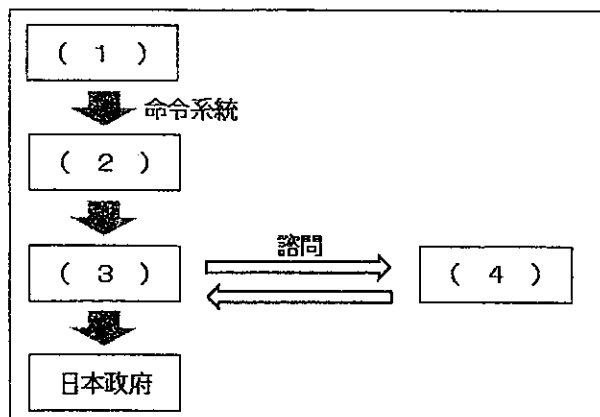
資料A

資料B

資料C

「日本長期統計総覧 第2巻」より作成

資料D



- (1) 資料Aは、中井竹山の肖像画である。この人物が学主を務めた学問所は、どのような人々が中心となって設立されたか、簡潔に答えよ。
- (2) 資料Bに代表される装飾画の流派を何というか、答えよ。
- (3) 近代産業の発達について考察する授業を行う上で、資料Cから生徒にどのようなことを読み取らせたいか、この資料に関する法令を明らかにしながら、簡潔に説明せよ。
- (4) 第二次世界大戦後における連合国の日本本土に対する統治について、授業で資料Dのスライドを用いて説明したい。空欄(1)～(4)に当てはまる語を、次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 連合軍最高司令官 イ 対日理事会 ウ アメリカ政府 エ 極東委員会

日本史 解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名	
----------	-------	------	--	----	--

(5年)

1

(1)	1		2		3	
-----	---	--	---	--	---	--

(2)	
-----	--

(3)	
-----	--

2

(1)	
-----	--

(2)	①	
-----	---	--

(2)	②	
-----	---	--

(3)	
-----	--

(4)	
-----	--

(5)	
-----	--

3

(1)	
-----	--

(2)	
-----	--

(3)	
-----	--

(4)	
-----	--

(5)	
-----	--

(6)	
-----	--

(7)	
-----	--

(8)	
-----	--

4

(1)	
-----	--

(2)	
-----	--

(3)	
-----	--

(4)	
-----	--

(5)	
-----	--

(6)	
-----	--

(7)	
-----	--

(8)	
-----	--

日本史 解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名	
----------	-------	------	--	----	--

(5年)

5

(1)	→ → → →	(2)		(3)	
-----	---------	-----	--	-----	--

(4)	1		2	
-----	---	--	---	--

(5)	①	
	②	

(6)	①	
	②	

6

(1)	①		②	
	③			

(2)	①	2		3		4	
	②						

(3)	→ → →
-----	-------

(4)	①	
	②	

(5)	①		②	
-----	---	--	---	--

7

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

(3)	
-----	--

(4)		(5)	①		②	
-----	--	-----	---	--	---	--

8

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

(3)	
-----	--

(4)	1		2		3		4	
-----	---	--	---	--	---	--	---	--

以下はあくまでも解答の一例です。

日本史 解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(5年)
----------	-------	------	----	------

1	(1)	1	技能 (2点)	2	推移 (2点)	3	態度 (2点)	
	(2)	【解答例】身近な古墳を調査・見学したり、地域の歴史博物館の見学を取り入れたりするなど、実物や複製品などの資料と接して具体的で多様な情報が得られるよう工夫する。(8点)						
	(3)	【解答例】遠方の研究機関と連携し、オンライン会議を活用して外部の専門家と生徒が交流できるように工夫する。(6点)						
2	(1)	【解答例】「改新の詔」を提示して、豪族の田荘・部曲を廃止して公地公民制への移行が目指され、中央集権化が進められたことを考察させる。(6点)						
	(2)	①	和同開珎 (2点)					
		②	【解答例】これ以前の天武朝のころに鑄造された富本銭が存在することを説明する。(5点)					
	(3)	【解答例】地方豪族が勢力を維持・拡大するために武装し、各地で紛争が発生したことを考察させる。(6点)						
	(4)	名代 (2点)		(5)	【解答例】職務に奉仕する伴やそれを支える部を率いた首長のこと。(5点)			
3	(1)	卑弥呼 (2点)		(2)	九州説と近畿説 (4点)		(3)	正倉院宝庫 (2点)
	(4)	【解答例】人家が稀であり、廃墟に近いなど、右京の荒廃ぶりが読み取れる。(6点)						
	(5)	福原京 (2点)						
	(6)	【解答例】天皇の秘書官長としての蔵人頭が設置され、平安京内の警察に当たる検非違使を設けた。(6点)						
	(7)	細川勝元 (2点)						
	(8)	【解答例】「夜討、強盗、謀略旨」といった記述から、建武新政権下の都の混乱ぶりについて考察させる。(6点)						
4	(1)	源実朝 (2点)		(2)	栄西 (2点)		(3)	喫茶養生記 (2点)
	(4)	得宗 (2点)		(5)	【解答例】守護の職務であり、京都大番役の催促、謀叛人・殺人者の逮捕のこと。(6点)			
	(6)	半濟令 (2点)		(7)	六波羅 (2点)			
	(8)	【解答例】資料Aのころは、茶の薬効が重視されていた。一方、資料Bのころになると、国内外の宝物を集めて豪華に飾った茶寄合が開かれるようになるなど、武家社会における交流に茶が用いられるようになった。(6点)						

日本史 解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名	
----------	-------	------	--	----	--

(5年)

5	(1)	C → B → D → E → A (3点)	(2)	五品江戸廻送令 (2点)	(3)	保科正之 (2点)
---	-----	---------------------------	-----	--------------	-----	-----------

(4)	1	ポルトガル (2点)	2	糸割符 (2点)
-----	---	------------	---	----------

(5)	①	堂島 (2点)
	②	【解答例】 旗本の人材登用を目的とし、禄高が役職の基準である役高以下であった場合、在職期間に限って不足分の石高を補う制度。(6点)

(6)	①	【解答例】 商工業者が幕府に納める営業税。(3点)
	②	【解答例】 株仲間が商品流通を独占していることにより、物価の騰貴を招いた (5点)

6	(1)	①	学問 (2点)	②	後水尾天皇 (2点)
		③	【解答例】天皇の勅許よりも幕府の法が優先することが明らかになった。(4点)		

(2)	①	2	元老院 (2点)	3	大審院 (2点)	4	地方官 (2点)
	②	【解答例】 全国組織をめざして愛国社が設立されるなど自由民権運動が高まりを見せる中で、大久保利通は、政府を離れていた木戸孝允、板垣退助と大阪で会談し、政府へ復帰させるためにその主張を受け入れた。(8点)					

(3)	イ → ア → エ → ウ (3点)
-----	-----------------------

(4)	①	英国 (2点)
	②	【解答例】東条英機内閣は、マリアナ諸島のサイパン島が陥落し、絶対国防圏の一角が崩壊したことの責任をとって総辞職した。(6点)

(5)	①	マッカーサー (2点)	②	組合 (2点)
-----	---	-------------	---	---------

7	(1)	新貨条例 (2点)	(2)	辰野金吾 (2点)
---	-----	-----------	-----	-----------

(3)	【解答例】 裏が印刷されていない紙幣の写真を資料として用い、いかに緊急かつ大量の紙幣が必要だったのかを理解させる。裏が印刷されていない紙幣を発行し、日本銀行による巨額の救済融資を行わせ、銀行の営業再開を準備した。(8点)
-----	---

(4)	井上準之助 (2点)	(5)	①	斎藤実 (2点)	②	満州国 (2点)
-----	------------	-----	---	----------	---	----------

8	(1)	大坂の町人 (2点)	(2)	琳派 (2点)
---	-----	------------	-----	---------

(3)	【解答例】 1890年代から民営鉄道の営業キロ数が官営鉄道を上回るようになったが、1906年に西園寺公望内閣によって制定された鉄道国有法により、官営(国有)鉄道が民営鉄道を上回った。(6点)
-----	--

(4)	1	エ (2点)	2	ウ (2点)	3	ア (2点)	4	イ (2点)
-----	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------